令和6年 第2回定例会

令和6年8月2日（金）

山辺・県北西部広域環境衛生組合議会

令和6年8月2日（金曜日）午後2時30分 開会

○議事日程

1 報 告

- (1) 令和6年2月から令和6年7月までの例月出納検査の結果について
- (2) 令和5年度定期監査の結果について

2 日 程

- 日程第1 同意案第2号 山辺・県北西部広域環境衛生組合監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第2 議 案第4号 令和6年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計補正予算（第1号）
- 議 案第5号 財産の取得について（焼却灰等運搬車両）
- 日程第3 認定案第1号 令和5年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計歳入歳出決算認定について
-

○会議に付した事件

日程第1から日程第3まで

○出席議員（12名）

1 番	萬 津 力 則
(大和高田市議会)	2 番	弓 場 義 文
(大和高田市議会)
3 番	大 橋 基 之
(天理市議会)	4 番	榎 堀 秀 樹
(天理市議会)
5 番	大 谷 敏 治
(山添村議会)	6 番	辰 己 圭 一
(三郷町議会)
7 番	森 田 裕 康
(安堵町議会)	8 番	阪 本 学
(川西町議会)
9 番	瀬 角 清 司
(三宅町議会)	10 番	服 部 公 英
(上牧町議会)
11 番	青 木 義 勝
(広陵町議会)	12 番	大 西 孝 幸
(河合町議会)
-

欠席議員（0名）

○出席理事者

管理者	並河 健 (天理市長)	副管理者	堀内 大造 (大和高田市長)
副管理者	小澤 晃 広 (川西町長)	理事	野村 栄作 (山添村長)
理事	木谷 慎一郎 (三郷町長)	理事	西本 安博 (安堵町長)
理事	森田 浩司 (三宅町長)	理事	今中 富夫 (上牧町長)
理事	山村 吉由 (広陵町長)	理事	森川 喜之 (河合町長)
事務局	川口 昌克 (事務局長)	事務局	前田 典昭 (事務局次長)
事務局	林田 尚士 (施設建設課長)	事務局	山下 知一 (総務課長)

欠席理事者（0名）

○議会事務局職員

事務局長	枅原 茂幸	書記	寺垣内 正典
書記	拝原 公亮		

開会 午後 2時30分

○大橋議長 ただいまより、令和6年第2回山辺・県北西部広域環境衛生組合議会定例会を開会いたします。

管理者より、定例会招集についてのご挨拶がございます。

管理者。

○並河管理者 開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、ここに令和6年第2回山辺・県北西部広域環境衛生組合議会定例会を招

集いたしましたところ、議員各位におかれましてはご多用の中、ご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本定例会には、令和6年度一般会計補正予算（第1号）、財産の取得について、また令和5年度歳入歳出決算認定についてなど、重要な議案の審議が予定されております。何とぞ慎重なご審議を賜りますようよろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが、開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○大橋議長 現在の出席議員は12名で議会は成立いたしました。

議席の指定をいたします。議席は、山辺・県北西部広域環境衛生組合議会会議規則第3条第1項の規定により、議長より指定いたします。

今回、新たに大和高田市議会より選出されました弓場義文議員の議席を2番に指定いたします。

令和6年2月から令和6年7月までの例月出納検査の結果について、令和5年度定期監査の結果について監査委員より監査報告があり、それぞれ印刷物を配布しておりますので、ご清覧願います。

会期の件についてお諮りいたします。本定例会の会期は、本日1日限りといたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないと認めます。よって会期は本日1日限りと決定いたしました。

山辺・県北西部広域環境衛生組合議会会議規則第71条の規定により、会議録署名議員を指名いたします。12番、大西孝幸議員、2番、弓場義文議員、以上2名の方をお願いいたします。

日程第1 同意案 第2号 山辺・県北西部広域環境衛生組合監査委員の選任 につき同意を求めることについて

○大橋議長 日程第1、同意案第2号 山辺・県北西部広域環境衛生組合監査委員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

本案については、大西孝幸議員の一身上に関する事件であると認められますので、地方自治法第117条の規定により、12番、大西孝幸議員の退場を求めます。

（大西議員 退席）

ただいま上程になりました同意案について、朗読を省略して、直ちに提案者の説明を求めます。管理者。

○並河管理者 ただいま上程されました、同意案第2号 山辺・県北西部広域環境衛生組合監査委員の選任につき同意を求めることについて、提案理由を申し上げます。

本案は、組合設立当初からお努めいただいております梅崎浩充氏に引き続き組合の監査委員を、また河合町選出の大西孝幸議員を新たに組合監査委員に選任いたしたく、地方自治法第196条第1項の規定に基づき、議会のご同意を求めるものでございます。ご同意を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○大橋議長 ただいま提案者より説明があったとおりであります。本同意案に対し、ご意見等ございますか。別にご意見がなければ、本同意案を原案どおり同意することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議がないと認めます。よって、本同意案を原案どおり同意することに決しました。

12番、大西孝幸議員の入場を許します。

(大西議員 着席)

ただいま同意されました監査委員を代表いたしまして、大西孝幸議員よりご挨拶がございます。よろしくお願いいたします。

○大西委員 このたび、山辺・広域環境衛生組合議会より監査委員に選出していただきました大西孝幸でございます。今後は、全力で職務に取り組んでまいりますので、皆様方の御指導よろしくお願いいたしまして、簡単ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

日程第2 議案第4号 令和6年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計
補正予算(第1号)
議案第5号 財産の取得について(焼却灰等運搬車両)

○大橋議長 日程第2、議案第4号 令和6年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計補正予算(第1号)ほか、議案第5号 財産の取得についての2議案を一括議題といたします。

ただいま上程になりました2議案については、朗読を省略して直ちに提案者の説明を求めます。管理者。

○管理者 ただいま上程されました、議案第4号 令和6年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計補正予算(第1号)について、また議案第5号 財産の

取得についての2議案を、一括してご説明いたします。

まず、議案第4号の一般会計補正予算の内容であります。3点ございます。

1点目として、令和5年度の執行残返還金として、関係市町村に負担金をお返しするための補正予算、2点目は、周辺地区環境整備基金を活用した事業を実施するに当たり、今回17件の事業要望が提出されており、その事業を実施するために必要な予算を基金から繰り入れるもの。3点目として、現在組合が購入手続を進めております焼却灰運搬車両が、令和7年4月15日に納車される予定であります。こちらの車両を使用して行うフェニックスへの焼却灰運搬運搬業務の委託費として、5か年の債務負担行為を組んでいる次第であります。

それでは、1ページをご覧ください。

令和6年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによります。

第1条、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億3,621万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ277億5,158万7,000円と定めるものであります。

歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によるものであります。

第2条 債務負担行為 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」によるものであります。

歳出からご説明いたしますので6ページをご覧ください。

2款 総務費、1項 総務管理費、3目 財政管理費、補正前の額が、584万2,000円、補正額が、1億3,029万円、補正後の額が、1億3,613万2,000円であります。こちらの内容は、周辺地区環境整備事業を実施するため、周辺地区環境整備基金から一般会計に繰り入れるものでございます。

続いて、3款 事業費、1項 清掃費、1目 焼却費、補正前の額が、216億2,332万9,000円、補正額が、591万2,000円、補正後の額が、216億2,924万1,000円でございます。

次に、2目 粗大・リサイクル費、補正前の額、58億5,230万2,000円、補正額が1万3,000円、補正後の額が58億5,231万5,000円でございます。

これは、後ほど、認定案第1号 令和5年度一般会計歳入歳出決算書のところでもご説明をいたしますが、令和5年度予算の執行残額が、1,785万7,589円であったことから、その2分の1を財政調整基金に積み上げ、残りの半分

を執行残による返還金として関係市町村に返還するために行う補正予算となっております。

続いて、歳入についてご説明申し上げますので、4ページをご覧ください。

4款 繰入金、1項 基金繰入金、2目 周辺地区環境整備基金繰入金、補正前の額が、584万円、補正額、1億3,029万円、補正後の額、1億3,613万円でございます。これは、周辺地区環境整備事業の実施に伴うものであります。

続きまして、5款、1項、1目 繰越金、補正前の額が、300万5,000円、補正額、592万5,000円、補正後の額、893万円でございます。これは、執行残返還金に伴うものであります。

続きまして、債務負担行為についてご説明申し上げますので、8ページをご覧ください。

第2表 債務負担行為、事項であります。焼却灰運搬車両運転業務委託、期間は令和7年度から令和11年度、限度額は1億8,950万円となっております。こちらは、令和6年度に入札を実施し、令和7年5月からの委託を予定しております。

一般会計補正予算（第1号）の説明は、以上となっております。

続きまして、議案第5号 財産の取得についてをご説明します。

これは、令和7年5月からのエネルギー回収型廃棄物処理施設の本格稼働に伴いまして、当該施設から発生する焼却灰を最終処分場である堺市の大阪湾フェニックスセンターへ搬入するため、焼却灰運搬車両2台の購入に係る一般競争入札を行いまして、落札者が決定をしたことから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により財産を取得するため、議会の議決を求めるものとなっております。取得する財産としては、申し上げたとおり焼却灰運搬車両2台となっております。

契約の方法としては、一般競争入札によるもので、契約金額は、5,100万8,441円でございます。取得の時期は、令和7年4月15日でございます。契約の相手方は、大阪府大阪市淀川区宮原3丁目3番31号、新明和工業株式会社 流体事業部営業本部関西支店支店長 森島孝明でございます。

議案第5号 財産取得についてのご説明は以上となっております。

何とぞ慎重なご審議の上、承認をいただきますよう、よろしくお願いを申し上げます。

○大橋議長 ただいま提案者より説明があったとおりであります。本議案に対し質疑等ございませんか。別に質疑がなければ、本議案は原案どおり決定すること

にご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議がないと認めます。よって、本議案は原案どおり可決確定いたしました。

日程第3 認定案 第1号 令和5年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計歳入歳出決算書認定について

○大橋議長 日程第3、認定案第1号 令和5年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

ただいま上程になりました認定案については、朗読を省略して、直ちに提案者の説明を求めます。管理者。

○管理者 認定案第1号 令和5年度山辺・県北西部広域環境衛生組合一般会計歳入歳出決算認定についてご説明申し上げます。

認定案第1号 一般会計歳入歳出決算書の歳出からご説明をいたしますので2ページをご覧ください。

1款 議会費、1項 議会費、予算現額61万6,000円、支出済額48万4,942円で、不用額13万1,058円でございます。これは、本会議において、会議時間が短く済んだことにより、会議録作成費用の減に伴うものでございます。

2款、総務費、1項、総務管理費、予算現額2億4,469万3,000円、支出済額2億1,951万5,368円で、不用額は、2,517万7,632円でございます。この不用額は、大きく2つの要因がございます。

1つ目として、当初組合職員9名で予算計上しておりましたが、技術職員の増員が図られなかったこと、また、年度途中の人事異動により、最終的に8名での運営となりましたこと。2つ目の要因としては、周辺地区整備基金の2割増で計上していたものが不用になったことでございます。

3款 事業費、1項 清掃費、予算現額55億6,734万4,000円、支出済額55億6,290万2,953円で、不用額は、444万1,047円でございます。この不用額は、マテリアルリサイクル推進施設において、スライド条項適用の際、補正予算の段階では概算による上昇率を一律に適用して予算化をしておりまして、その後に正確なスライド上昇率を工種ごとに適用して工事費を算出したこと、また、出来高工事部分の見直しをした結果、国費の交付対象事業が増加をいたしましたので、差額が発生したものとなっております。

4款 予備費、1項 予備費、予算現額326万2,000円、支出済額は0

円で、不用額は、326万2,000円でございます。

歳出合計、予算現額58億1,591万5,000円、支出済額が、57億8,290万3,263円で、不用額が、3,301万1,737円でございます。

歳入につきましては、この後ご説明をさせていただきますが、表の下段であります。

歳入歳出差引残額が、1,785万7,589円で、2分の1の892万8,795円を財政調整基金へ繰入れ、残りの額は、各市町村にごみ量で按分して返還をするものとなっております。

続いて1枚戻っていただきまして、1ページの歳入をご覧ください。

1款 分担金及び負担金、1項 負担金、予算現額は37億8,226万5,000円、調定額及び収入済額は、37億7,612万円でございます。これは、先ほど歳出でご説明いたしました3款 事業費、1項 清掃費の不用額同様にスライド条項適用及び出来高工事部分の見直しによって出たものであります。

2款 国庫支出金、1項 国庫補助金、予算現額は19億3,584万1,000円、調定額及び収入済額が19億3,779万2,000円で、195万1,000円の増となっております。こちらも、先ほどと同様、歳出でご説明いたしました3款 事業費、1項 清掃費の不用額同様、スライド条項適用と出来高工事部分の見直しによるものでございまして、当初の計画よりも補助金の交付対象事業が増加したことに伴い、国庫補助金が増額となったこととなっております。

3款 財産収入、1項 財産運用収入、予算現額2,000円、調定額及び収入済額が、8万8,401円で、8万6,401円の増であります。これは、周辺地区環境整備基金等の利子収入でございます。

4款 繰入金、1項 基金繰入金、予算現額8,213万円、調定額及び収入済額7,108万4,573円で、1,104万5,427円の減であります。これは、周辺地区環境整備基金について、周辺地区整備基金の2割増が不用となったこととなっております。

5款、1項 繰越金、予算現額が、1,567万5,000円、調定額及び収入済額が、1,567万4,345円で、655円の減であります。

6款 諸収入、1項 預金利子、予算現額1,000円、調定額及び収入済額が1,533円で、これは、533円の増であります。普通預金等の利子収入でございます。

2項 雑入、予算現額1,000円、調定額及び収入済額は0円で、こちらは1,000円の減となっております。

以上、歳入合計、予算現額 5 8 億 1, 5 9 1 万 5, 0 0 0 円、調定額及び収入済額は 5 8 億 7 6 万 8 5 2 円で、1, 5 1 5 万 4, 1 4 8 円の減となっています。

令和 5 年度一般会計歳入歳出決算認定の説明については、以上でございます。何とぞ慎重なご審議の上、ご承認賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

○大橋議長 ただいま提案者より説明があったとおりであります。本認定案に対し質疑等ございませんか。別に質疑がなければ、本認定案を原案どおり承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議がないと認めます。よって、本認定案は原案どおり認定することに決しました。

お諮りいたします。

以上で提出議案を議了いたしましたので、本定例会はこれをもって閉じることになつたと思っておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議がないと認めます。よって、これをもって本定例会を閉会いたします。

令和 6 年第 2 回 山辺・県北西部広域環境衛生組合議会定例会の閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、終始、熱心に重要議案をご審議賜るとともに、議会運営にご協力を賜り、厚くお礼を申し上げまして閉会のご挨拶といたします。

管理者よりご挨拶がございます。管理者。

○管理者 閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

令和 6 年第 2 回山辺・県北西部広域環境衛生組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、終始、熱心にご審議を賜り、厚くお礼を申し上げます。

提出いたしました議案は、全て原案どおりご議決を賜りありがとうございました。私共の事業も、計画段階から建設段階、いよいよ今年末には、この施設というのも完成をし、来年からは試運転を経て、来年度いよいよ運営の段階に入っていくところでございます。

これまでの議員各位の御理解・御協力に心からお礼を申し上げますとともに、ここからが組合としての、本格的な 10 市町村連携しての事業ということになってまいります。議員各位からいただいております様々な御意見をしっかり尊重する中で、地域との理解を第一に、これからも事業を進めてまいりますので、引き続きのご鞭撻を心からお願いを申し上げまして、閉会に当たってのご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

閉会 午後 2時50分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和6年8月2日

山辺・県北西部広域環境衛生組合議会

議 長 大 橋 基 之

署名議員 大 西 孝 幸

署名議員 弓 場 義 文